

きのくにロボットフェスティバル

第14回全日本小中学生ロボット選手権 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う延期大会の特例事項

2021年7月

きのくにロボットフェスティバル実行委員会（以下、「実行委員会」）では、2020年度のきのくにロボットフェスティバル及び全日本小中学生ロボット選手権について、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑みて、2021年度へ延期しました。

それに伴い、実行委員会では、「第14回全日本小中学生ロボット選手権」を例年と異なる開催方法とすることとしました。

1 ルール公表・予選及び決勝大会開催時期

2020年12月に開催予定であった「第14回全日本小中学生ロボット選手権」は、競技ルールは2020年度中に公表し、2カ年かけた準備を可能とし、2021年11月に予選会及び12月に決勝大会を開催することとします。

2 開催方法

現時点では、予選会は各地区の予選会場（以下、「各予選会場」）にて開催を予定していますが、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、大会の開催方法等を変更する可能性があります。

決勝大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画審査により行うこととします。

3 エントリーについて

○予選会へのエントリーは、2020年度と2021年度のどちらか一方でのみ可能とします。両方のエントリーはできません。

○特例として、今年度高校1年生（相当）で、昨年度にエントリーを済ませている方については、中学生部門への出場を認めます。

4 ロボットキットについて

ロボットキットは、エントリーした年度でのみ受け取れます。

5 特例事項の理解について

第14回大会では、2020年度中に中学3年生としてエントリーを行った選手（2021年度の大会実施年度で高校1年生相当）の参加を特別に認めます。新型コロナウイルス感染症の影響で開催方法が変更となったことによる参加できない選手の救済策として、今回のみ特例として参加を認めるものですので、参加者及び関係する皆様のご理解とご協力をお願いします。